

令和元年12月第16回松阪市教育委員会定例会会議録

令和元年12月16日（月）教育委員会室

議題

議案第39号 松阪市原田二郎奨学金に関する規則の制定について

議案第40号 松阪市学校の管理に関する規則の一部改正について

報告事項

1. 松阪市中学校部活動指針の一部改訂について
2. 松阪市教育功労者表彰推薦者について
3. 令和元年度11月児童生徒の問題行動等について
4. まつさかペットボトルロケット大会について

出席者

教育長	中 田 雅 喜
委員（教育長職務代理者）	竹 内 一
委員	長 島 彩 子
委員	岡 田 光 生
委員	長 井 雅 彦

出席事務局職員

局長	青 木 俊 夫
次長	伊 藤 卓 哉
教育総務担当参事兼教育総務課長	中 西 雅 之
公民館マネジメント担当参事兼 生涯学習課長	藤 武 利 文
スポーツ振興・国体担当参事	刀 根 和 宜
飯南飯高コミュニティ・スクール 担当参事兼西部教育事務所長	中 林 穰 太
学校教育課長	塩 野 光 弘
学校支援課長兼 子ども支援研究センター所長	尾 崎 充
子ども安全・安心担当監	小 泉 恵 希
松阪公民館担当監	永 田 明 美
スポーツ課長	松 林 正 人
国体推進室長	前 出 和 也
国体推進室担当監	熊 野 佳 幸
給食管理課長	上 山 孝 一

午後 4 時開会

○教育長

ただ今から令和元年 1 2 月第 1 6 回松阪市教育委員会定例会を開催いたします。
なお、傍聴の申し出がございましたので、私の方で許可をいたしました。ご報告を申し上げます。

それでは、事項書に従いまして、進めさせていただきます。

議案第 3 9 号「松阪市原田二郎奨学金に関する規則の制定について」の提案理由を事務局から説明願います。

(事務局説明)

○教育長

ただ今の事務局の説明に対し、質疑、ご意見はございませんか。

○教育長

少し補足をさせていただきますとこの奨学金は、子どもたちが将来の自分の夢を実現するために支援するものだと思っています。そういう意味では、作文の 4 0 0 字程度というのは自分の夢を語ろうとするとちょっと少ないのかなと感じています。

◆委員

松阪市の大学用の奨学金は、もう少し文字数が多かったような気がするのですが。

◎事務局

大学生の奨学金につきましては、総務課の方で担当しておりまして、作文に関しては 8 0 0 字程度となっております。高校生が書いていただく作文が 8 0 0 字程度ということで中学 3 年生ですので半分くらいの 4 0 0 字程度とさせていただいたところです。また、今回ははじめての募集となりますので、どの程度の応募があるかわからない状況もあることなども総合的に判断をさせていただきました。

◆委員

読書感想文ですと、小学校が 1 2 0 0 字で原稿用紙 3 枚、中学校は 5 枚ですので書けなくはないと思いますが、評価する時にどうかという点では、限られた文字数の中でどれだけ相手に伝えられるかという部分も必要かなとは思っています。

◆委員

少し違う質問ですが、奨学生の人数に制限はありますか。

◎事務局

給付人数は、応募があった中から 1 0 名以内としております。

また、文字数ですが、大学の奨学金に係る作文が 8 0 0 字程度となっておりますので、高校の場合も 8 0 0 字が上限かなと考えております。

○教育長

8 0 0 字程度という形に修正をしていただくということをお願いしたいと思っております。

◆委員

現在の松阪市奨学金貸与規則で応募して対象となった方はあったのでしょうか。

◎事務局

現在は、ほとんど応募が無い状況ですが、平成 2 4 年に 1 名応募があり貸与しておりま

して現在返還中です。それ以降の貸与者はございません。

◆委員

良い奨学金制度だと思いますので、是非広く広報していただきたいと思います。

◎事務局

周知につきましては、広報まつさかへは2月号に掲載、また1月に開催の校長会で説明をさせていただき、その後、各学校へチラシを配布させていただく予定です。

○教育長

他に質疑、ご意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

討論なしと認めます。よって、採決に入ります。

議案第39号を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

(委員の挙手)

○教育長

挙手全員でございます。よって、議案第39号は、原案の第4条第1項第4号の400字程度を800字程度に修正することで可決いたしました。

次に議案第40号「松阪市学校の管理に関する規則の一部改正について」の提案理由を事務局から説明願います。

(事務局説明)

○教育長

ただ今の事務局の説明に対し、質疑、ご意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

討論なしと認めます。よって、採決に入ります。

議案第40号を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

(委員の挙手)

○教育長

挙手全員でございます。よって、議案第40号は原案どおり可決いたしました。

議案が終了いたしましたので、報告事項に入ります。報告事項につきまして、事務局から説明願います。

(事務局説明)

○教育長

ただ今の事務局の説明に対してご質問等はございませんか。

◆委員

部活動の活動指針の中で学校長の判断という文言もありますが、学校によって部活動の

位置付け、あるいは競技によっても違いがあると思うのですが、校長の主体性というものも考えられているのでしょうか。

◎事務局

この指針の改訂にあたりましては、関係者として中学校長会会長や中体連の会長、教職員の代表、PTAからも市P連の会長に参加していただき検討をさせていただきました。その中で特に「校長の判断で、他の適切な時期に休養期間を設定することを可とする」という部分で、現状としてほとんどの先生方は休みを取っていただいています。ただ大会運営上必要な状況が生じた場合、学校の判断で主体的に出来るように是非文言を入れていただきたいという意見をいただき、このようにさせていただいております。先程委員からご指摘のあった校長の主体性という部分では各学校でそのようにやっていると認識しております。

◆委員

ペットボトルロケット大会で主催の一つである松阪青年会議所ですが、私もOBで現役メンバーと会う機会があって、いろいろ聞きましたら、非常に充実したお手伝いが出来たという声と結構事前の準備で小学校を回ったり、いろんな打合せで大変だったという声もありました。青年会議所は一年単位で理事長以下、役職者全員が代わります。青年会議所の年度の始まりは1月で次年度の理事長や役員も決まっていますので、もし来年も継続されるなら早めにお声がけをしていただいた方がいいかと思っておりますのでよろしくお願い致します。

◎事務局

今回が初めての試みではございましたが、4団体という形で人的な支援であるとか、当日の熱中症対策でテントを張ることなど多大なご協力とご支援をいただいております。ご意見を参考にさせていただき早く対応をしたいと思っております。

○教育長

他に、ご質問等はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

ご質問、ご意見がないようですので、報告事項1から4は、承認したいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

○教育長

異議なしということでございますので、報告事項1から4は、承認いたしました。

報告事項が終了いたしましたので、その他の項に入ります。委員の方々からその他の項で何かございませんか。

◆委員

11月に英語の研修に行かせていただきました。それに引き続き今月に入ってから小学校と中学校の英語授業の見学に行かせていただきました。先進校との違いや現状の松阪がどのように動いているのかということに興味があって見せていただいたのですが、松阪もしっかりやられているなという授業を見せていただくことができました。ALTの先生が入っている授業の見学を希望させていただいたのですが、子どもたちが楽しく英語を勉強している姿を見せていただいたし、生の英語の先生の発音を聴いて発音の差を知るような授業でとても良い授業をされていると感じました。ただ一つだけ残念だなと思ったのは、ALTの先生が月に1回しかその子どもたちの授業には入らないので、子

どもたちは月に1回来る外国人の先生で名前もわかるし楽しい授業ですが、ALTの先生としては、そのクラスに月に1回しか入らないので年間にしても夏休みを除くと11回しか顔を合わさないので、個々の子どもの名前や状況がわからない中で英語の授業をするのはお互いにかわいそうかなと思いました。予算のこともあるとは思いますが、ALTの先生が各校に1人いると顔や名前がわかる状況になるのかなと思いますし、子どもたちにも良い影響を与えられるのかなと思います。

◎事務局

小学校では来年、学習指導要領が完全実施となりますので、授業数も増えますし、学調の結果からも話すこと、聴くことなど課題が見られます。委員おっしゃるように子どもたちが先生や友達と英語を使ってコミュニケーションを図ることが小中を連携していく上でも課題であると認識をしております。市内47小中学校に少なくとも1回は行けるように予算を計上させていただいている現状です。

○教育長

他に、何かございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

他にないようでございますので、事務局から「その他の項」で何かありませんか。

(事務局から「なし」の声)

○教育長

ないようでございますので、事務局から次回の定例会の日程報告をお願いいたします。

◎事務局

次回の教育委員会定例会でございますが、1月21日火曜日、午後1時30分から教育委員会室で開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

○教育長

それでは、これで令和元年12月第16回松阪市教育委員会定例会を閉会いたします。

午後4時42分閉会